

# 2022年度一般社団法人先端膜工学研究推進機構活動報告会及び 膜工学春季講演会・膜工学サロン開催 プログラム

共催:神戸大学膜工学研究センター・一般社団法人先端膜工学研究推進機構

日時: 2023年3月29日(水) 11:30~18:00

受付・会場: 神戸大学 神大会館(六甲ホール・2Fホワイエ) 対面式開催

司会進行: 活動報告会: 森 敦紀 (先端膜工学研究推進機構理事・先端膜工学研究センター教授)

講演会 13:00~13:30: 森 敦紀 (先端膜工学研究推進機構理事・先端膜工学研究センター教授)

13:30~15:00: 吉岡朋久(先端膜工学研究推進機構理事・神戸大学科学技術イノベーション研究科教授)

## 11:30~12:15 【活動報告会】

一般社団法人先端膜工学研究推進機構2022年度業務・決算報告・2023年度事業計画・予算案報告

## 12:15~13:00 【昼食】

	講演内容	講演者(敬称略)
13:00~13:05	機構長挨拶	先端膜工学研究推進機構長 大学院工学研究科教授 松山秀人
13:05~13:30	水環境行政の動向と課題	環境省水・大気環境局 水環境課海洋プラスチック 汚染対策室長 藤井好太郎
13:30~14:15	H <sub>2</sub> , CO <sub>2</sub> を制御する機能膜 —H <sub>2</sub> O <sub>2</sub> 制御は次世代感染症治療に繋がる—	東京都立大学都市環境学部 環境応用化学科 教授 川上浩良氏
14:15~15:00	水処理膜向け薬品と排水濃縮システムの事例紹介	オルガノ(株)開発センター 中野 徹氏

15:00~16:00 司会: 森 敦紀 【学生ポスタープレゼンテーション】 神大会館 2Fホワイエ

16:00~16:10 【ポスタープレゼンテーション】表彰式 六甲ホール

16:30~18:00 【膜工学サロン】別紙添付資料から下記グループを選択して申込用紙にご明記の上、ご参加ください。

開催場所 工学研究科棟	グループ	講師	担当教員
C2-101	サロンA「水処理」 「膜ファウリングについて考える」~ MF膜編 ~	神戸大学工学研究科応用化学専攻 長谷川 進	長谷川 進
C4-301	サロンB「水処理」 表面開始グラフト重合の機能膜への応用	東京農工大学 大橋 秀伯氏	松岡 淳
C1-201	サロンC「機能性薄膜」 クライオ電子顕微鏡を活用した燃料電池の研究開発	日本ゴア合同会社 高橋真一氏	石田謙司・菰田悦之 堀家匠平・小柴康子
4E-209	サロンD「膜材料合成化学」 「ヘテロテレキリックPDMSの新規合成方法と膜材料への応用」	神戸大学工学研究科 岡山陽一氏	森 敦紀 岡野健太郎 鈴木登代子
C2-202	サロンE「ガスバリア膜」 金属水酸化物ナノ構造体を前駆体とした金属有機構造体(MOF)配向膜の作製とその分離膜・ガスバリア膜としての可能性	大阪公立大学 大学院工学研究科 岡田 健司准教授	蔵岡孝治
C2-301	サロンF「ガス分離膜」 CHA型ゼオライト膜の合成とCO <sub>2</sub> 分離特性	関西大学 環境都市工学部 エネルギー環境・化学工学科 准教授 荒木貞夫氏	市橋祐一 神尾英治
C1-301	サロンG「膜バイオプロセス」 生分解性ポリエステルフィルムの海洋分解過程における分子間水素結合の可視化	神戸大学人間発達環境学研究科・教授佐藤春実氏	荻野千秋 丸山達生
C4-201	サロンH「有機溶剤超ろ過膜」 「神戸大学のOSN膜、OSRO膜による有機溶媒分離」	神戸大学先端膜工学研究センター教授 熊谷和夫	熊谷和夫
C2-201	サロンI 「先進膜材料・膜プロセス」 「高透水性・高濁度対応膜モジュールの開発と応用」	(株)クラレ 藪野洋平氏	吉岡朋久 中川敬三
C3-203	サロンJ「バイオ・メディカル・食品プロセス膜」 「ウイルスフィルターの機能、応用、構造、メカニズム」	旭化成メディカル(株)バイオプロセス事業部マーケティング総括部 白瀧浩伸氏	加藤典昭
C2-302	サロンK「水処理」 「新たな磁気分離法の開発に向けて ~マイクロプラスチックと重油の分離回収~」	大阪大学 工学研究科 准教授 秋山庸子氏	井原一高